

令和元年度

9月定例教育委員会

会 議 録

(公 開)

令和元年9月25日

1 開 会 14時00分

教育長から、「議題第21号」「議題第22号」「議題第23号」「議題第24号」については、人事に関するものであること、「議題第25号」については、個人情報が含まれていることから、非公開での審議が適当である旨の提案がなされ、出席者全員で異議なく決定した。

2 前回の会議録の承認

教育長から、8月29日の8月定例教育委員会の公開部分の会議録の承認について諮られ、出席者全員で異議なく承認した。

3 議 事

◎ 臨時代理報告第3号 県議会に提出する教育に関する事務に係る議案について

教育政策課長、高校教育課長、教職員課長、特別支援教育課長

(資料に沿って説明)

説明は以上です。

教育長

この件に関して、御意見御質問等ございますでしょうか。

教育長

よろしいですか。

それでは、この件については、報告のとおり承認とさせていただきます。

◎ 議題第20号 宮崎県産業教育審議会への諮問について

高校教育課長

(資料に沿って説明)

説明は以上です。

教育長

この件について、御意見御質問等ありましたらお願いします。

島原委員

農業教育ということで、今業種間・業態間・産業間の連携が非常に大事になってきているというふうに思っています。平成29年30年の産業全体を見て、それを受けての農業だと思うんですけど、農業を見る視点としては、産業的な立場から農業も見て、あるいは産業との連携ということも十分に考慮した上で、農業と産業教育ということについて考えていきたいと思えます。

教育長

産業振興は特に付加価値をつけていく必要があるということで、フードビジネスということで宮崎県は取り組んでいるところですが、成果としては結構いい数値が出ています。全国平均の食料産業の産業全体の伸びよりも本県はかなり上回った、今のところ良い状況が出てきておりますので、農業全体では畜産が大体6割近くを占めるんですが、それ以外の耕種部門の農業全体の生産額だけでは足りないんで、そういった付加価値をつける産業を含めて、農業振興を図っていくという方向にあると思います。またグローバル化、輸出も含めて、どうブランド化、価値化していくのか検討していかなくてはならないと思いますので、高校レベルでもやはり食品の製造、流通、そういった部分も強化していくのかなと思います。子どもたちに、そういった直接農業を担うだけではなく農業関連産業への就業ということも出てくると思いますので、色々御審議いただけたらいいのかなと思います。

教育長

よろしいですか。

それでは、この件については、案のとおり決定します。

◎ 次回会議の日程等について

教育長

それでは、次回定例会は、10月18日、金曜日、14時からとなっておりますのでよろしくお願いいたします。

これより後、会議冒頭の決議により非公開とします。

傍聴者の方は、御退席をお願いします。

暫時休憩とします。